安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例:⚠感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例:分解禁止)
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容(例:プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠警告

禁止

ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
- ●設置時に、ACアダプタを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ●極端に折り曲げないでください。
- ●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制

ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件の下に置いて修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　－

製　品　名	WLI-TX4-AMG54
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

⚠警告

電源プラグを抜く

液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く

電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

⚠注意

禁止

ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止

次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- ●強い磁界が発生するところ(故障の原因となります)
- ●静電気が発生するところ(故障の原因となります)
- ●震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
- ●平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
- ●直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
- ●火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
- ●漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
- ●漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第１センター　**03−5781−7435**　月～土 9:30 ～ 19:00
東京第２センター　**03−5365−3102**　日～土 9:30 ～ 19:00
IP 電話[*1]　**050−3101−0070**　月～土 9:30 ～ 19:00
名古屋　**052−619−1825**　月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5　（株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約　弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
86886.jp/shuri/（http://www 不要）
送付先住所　〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5
株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号　**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
月～金（祝日を除く） 9:30 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*)
* 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要)より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

らくらく！セットアップシート
2007年3月8日 第4版発行　発行 株式会社バッファロー

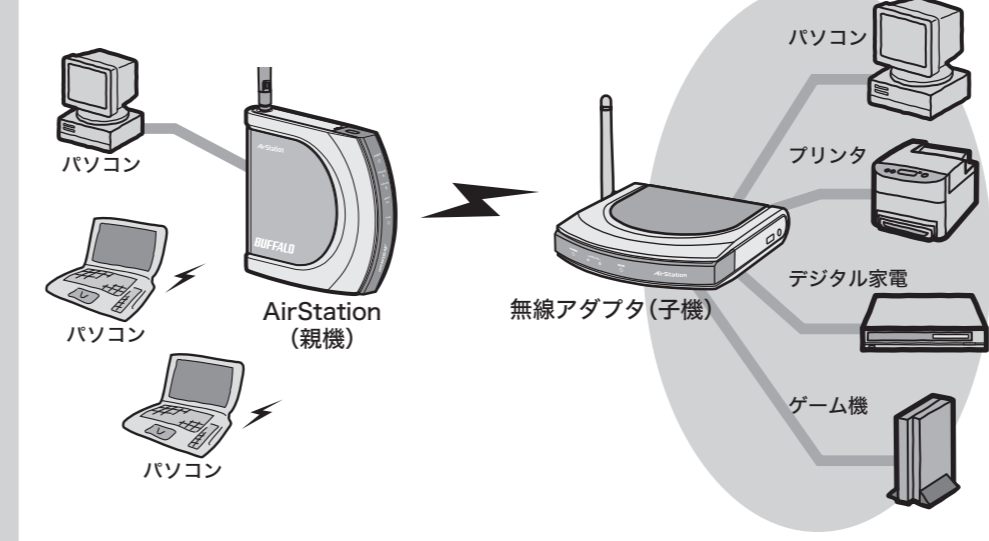
BUFFALO

PY00-32113-DM10-04 4-01 C10-012

WLI-TX4-AMG54 マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

使い方

無線アダプタ(子機)を使うと、いろいろなネットワーク機器を無線LANに接続することができます。

ステップ1　箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- □WLI-TX4-AMG54（無線アダプタ）........1個
- □ACアダプタ........1個
- □エアナビゲータCD........1枚
- □LANケーブル(ストレート)........1本
- □らくらく！セットアップシート（本紙・保証書つき）........1枚
- □縦置き用スタンド........1本

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、エアナビゲータCD内の「gpl.txt」をご覧ください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」内の「無線LANセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

■電波に関する注意

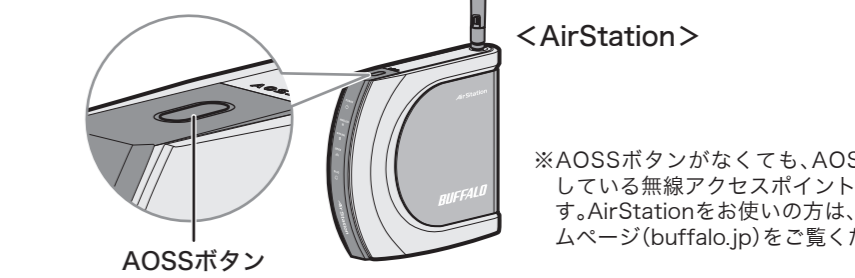
- ● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- ● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  ・本製品を分解／改造すること
  ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- ● IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
- ● IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- ● IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  ・産業・科学・医療用機器
  ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
  ①構内無線局(免許を要する無線局)
  ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- ● IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

ステップ２へつづく

ステップ2　接続する親機を確認しよう

接続する無線アクセスポイント(親機)がAOSS™に対応しているか確認してください。
無線アクセスポイントにAOSSボタンがある場合は、AOSSに対応しています。

※AOSSボタンがなくても、AOSSに対応している無線アクセスポイントもあります。AirStationをお使いの方は、弊社ホームページ(buffalo.jp)をご覧ください。

AOSSに対応した無線アクセスポイント(親機)をお使いの場合

WHR/WER/WZR/WHR3/WBR2シリーズなどをお使いの場合
⇒本紙ステップ3以降を参照してセットアップをおこなってください。

AOSSに対応していない無線アクセスポイント(親機)をお使いの場合

WYRシリーズ、他社製アクセスポイントなどをお使いの場合、パソコンを利用してセットアップを行う必要があります。
[エアナビゲータCD]内の「画面で見るマニュアル」を参照してセットアップを行ってください。

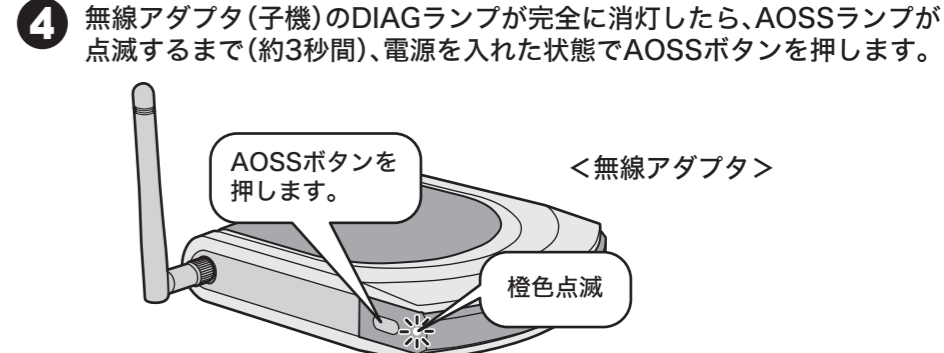
⇒Windowsを利用してセットアップを行う
「マニュアルを読む」→「製品情報」→「イーサネットコンバータ」→「AOSSに対応していない無線アクセスポイント(親機)との接続(Windows編)」をご参照ください。

⇒Macintoshを利用してセットアップを行う
「マニュアルを読む」→「製品情報」→「イーサネットコンバータ」→「AOSSに対応していない無線アクセスポイント(親機)との接続(Macintosh編)」をご参照ください。

「画面で見るマニュアル」を読むには

Windowsをお使いの場合
① CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVI.EXEの実行]をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
② [マニュアルを読む]をクリックします。
③「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
④「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」が表示されます。

Macintoshをお使いの場合
① CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
②「エアナビゲータCD」内の[manual.html]ファイルを開きます。
③「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」が表示されます。

ステップ3　無線アダプタ(子機)を取りつけよう

❹ 無線アダプタ(子機)のDIAGランプが完全に消灯したら、AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。

次ページへつづく

5 AOSSランプが点滅するまで（約3秒間）、AirStationの電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。

AOSSボタン・AOSSランプの位置や仕様に関しては、無線アクセスポイントによって異なります。お使いの無線アクセスポイントのマニュアルを参照して、AOSSボタン・AOSSランプの位置と仕様を確認しておいてください。

6 自動的にAirStationが検索されて、設定がおこなわれます。

7 無線アダプタ（子機）とAirStationのAOSSランプが点灯したら、接続は完了です。

メモ
AirStation（親機）に正しく接続されなかった場合、AirStation（親機）のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 **4** から実行してください。

8 ネットワーク機器を付属のLANケーブルで接続します。

※ネットワーク機器のLANポートと接続します。

9 デジタル家電・パソコン・ゲーム機・プリンタの電源をONにします。

電源がONになっていた場合は、一度電源をOFF→ONにしてください。

以上でAirStationへの接続は完了です。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困ったときは」を参照してください
画面を使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AOSSでAirStation（親機）と接続できない場合

⇒AOSSで接続できないときは、AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）を近づけてから、再度AOSSで接続してください。

⇒AirStation（親機）の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation（親機）のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation（親機）の無線チャンネルを変更してください。
手順は、AirStation（親機）のマニュアルを参照してください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。

●NetBEUI・IPXプロトコルや、独自のプロトコル（FNA）で通信できない

⇒無線アダプタ（子機）はTCP/IPおよびUDPプロトコルでの通信のみ可能です。NetBEUI・IPX・その他独自のプロトコル（FNA等）で通信することはできません。

※1 「ステップ2 接続する親機を確認しよう」（P.1）の「「画面で見るマニュアル」を読むには」を参照。

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきを説明します。

上面

⑪

上面のカバーをスライドさせると、カバーを取り外すことができます。

① POWERランプ（緑） 点灯：ACアダプタ接続時 消灯：ACアダプタ未接続時

② WIRELESSランプ（緑） IEEE802.11aとIEEE802.11gの無線の状態を表示します。
点灯：無線LAN接続が有効時 点滅：無線LAN通信中

③ DIAGランプ ランプの点滅状態により、無線アダプタ（子機）の状態を示します。
※子機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点滅状態	内　容
連続点滅※1（赤）	設定書き込み時およびファームウェア更新時
３回点滅※2（赤）	有線LANコントローラが故障しています。
４回点滅※2（赤）	無線LANコントローラが故障しています。

※1 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

※2 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てに無線アダプタ（子機）をお送りください。

④ アンテナコネクタ 付属のアンテナを接続します。

⑤ AOSSボタン 電源ON時に、AOSSランプが点滅するまで（約3秒間）スイッチを押すと、AirStationとセキュリティキー交換処理を行える状態（AOSS待機中）になります。

⑥ AOSSランプ（橙）
点灯：　セキュリティ交換処理が成功し、運用中（AOSS成功）
２回点滅：AirStationとセキュリティキー交換処理を行える状態（AOSS待機中）
点滅：　セキュリティ交換処理に失敗（AOSS失敗）

⑦ 設定初期化スイッチ 電源を入れた状態で、前面パネルにあるDIAGランプが赤色点灯するまで（約3秒間）スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。

⑧ 無線設定スイッチ 使用する無線の種類をWEB設定画面で設定した内容にしたがって選択するか、IEEE802.11a固定にするか設定します。
AUTO　：WEB設定画面で設定した内容にしたがって、通信する無線の種類を決定します。
11a固定：IEEE802.11aを使って無線通信します。

⑨ DCコネクタ 付属のACアダプタを接続します。

⑩ LANポート
LANランプ（緑） 有線LAN接続可能なパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどを接続します。
点灯：リンク時　点滅：通信時

⑪ MACアドレス 無線アダプタ（子機）のMACアドレスが記載されています。

無線アダプタ（子機）を縦置きにするには

無線アダプタ（子機）を縦置きにするときは、付属の縦置きスタンドを取り付けます。

1 無線アダプタ（子機）の溝に縦置きスタンドの突起を合わせます。

2 縦置きスタンドを押し込みます。

製品仕様

■ 仕様

無線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b（ARIB STD-T66） IEEE802.11a（ARIB STD-T71） 小電力データ通信システム規格
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式　半二重 直交周波数分割多重（OFDM）方式　半二重
	データ伝送速度	6/9/12/18/24/36/48/54Mbps（IEEE802.11a/g） 1/2/5.5/11Mbps（IEEE802.11b）
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	周波数範囲（中心周波数）	2412～2472MHz（1ch～13ch）　[IEEE802.11b/g] 5170～5320MHz（34,36,38,40,42,44,46,48,52,56,60,64ch）　[IEEE802.11a] ※基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
有線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）、IEEE802.3（10BASE-T）
	データ転送速度	10/100Mbps（自動認識）
	データ伝送モード	半二重 / 全二重（自動認識）
	伝送路符号化方式	4B5B、MLT-3（100BASE-TX） マンチェスターコーディング（10BASE-T）
	ポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×4（AUTO-MDIX）
消費電力／消費電流		4.5W（最大）／1.7A（最大）
動作環境		温度：0℃～40℃　湿度：10%～85%（結露なきこと）
重量		240g（ACアダプタ、付属アンテナ、スタンドを含まず）
外形寸法		28（W）×130（H）×144（D）mm　（スタンドを含まず）

メモ
・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。
・本製品の出荷時設定値は「画面で見るマニュアル（AirStation設定ガイド）の「機能一覧」に記載されています。

■LANポート仕様

コネクタ形状（RJ-45型8極コネクタ）

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ（＋）/送信データ（＋）
2	RD-/TD-	受信データ（－）/送信データ（－）
3	TD+/RD+	送信データ（＋）/受信データ（＋）
4	（Not　Use）	未使用
5	（Not　Use）	未使用
6	TD-/RD-	送信データ（－）/受信データ（－）
7	（Not　Use）	未使用
8	（Not　Use）	未使用

※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

切り取り

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り